

広角 5.5mm からの 18 倍ズームを実現！ あらゆるシーンで迫力ある映像を撮影できる
テレビカメラ用標準ズームレンズ「FUJINON HA18×5.5」
幅広い焦点距離を 1 本でカバーし、制作現場で高い汎用性を発揮

● 新発売 ●

平成 26 年 4 月 3 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、テレビカメラ用 HDTV レンズの新ラインアップとして、広角側 5.5mm からの 18 倍ズームを実現し、あらゆるシーンで迫力ある映像を撮影できるポータブルタイプの標準ズームレンズ「FUJINON HA18×5.5」(以下、「HA18×5.5」)を、6 月下旬より発売いたします。



製品画像「FUJINON HA18×5.5」

日本や欧米各国では、テレビのデジタル放送が普及し、番組撮影の現場では HD^{※1} 対応の機材が主流となっています。また、デジタル化が進む新興国でも、高画質番組の制作が増え、HD 対応機材の需要が高まっています。このような中、富士フイルムは、スタジオ収録やスポーツ中継などで使用される中継制作レンズや、現場での持ち運びに便利な軽量ポータブルレンズなど、高性能な HDTV レンズのラインアップを拡充しています。

今回発売する「HA18×5.5」は、広角側 5.5mm から望遠側 100mm の焦点距離を 1 本でカバーし、2/3 インチセンサー搭載/バヨネットマウント^{※2}カメラに対応したポータブルタイプのテレビカメラ用 HDTV レンズです。富士フイルム独自の最先端の光学シミュレーション技術を用いて設計された、高精度な大口径非球面レンズを採用。レンズ中心部から周辺部まで高い解像力を発揮し、高画質な映像を制作可能です。

「HA18×5.5」は、最短 40cm まで近づいて撮影することが可能。内蔵の 2 倍エクステンダー^{※3}を使用すれば、望遠側の焦点距離を 200mm まで伸ばすことができるなど、1 本のレンズでカバーできる撮影シーンが拡大し、報道・番組制作現場での運用性が大幅に向上します。また、ズームやフォーカスを駆動させる電動ドライブユニットを搭載。人間工学に基づいた設計を施し、カメラオペレーターの手持ち撮影時の荷重負担を低減します。フォーカス情報などのレンズデータを高分解能で出力できる 16bit エンコーダー^{※4}にも対応。CG 映像とライブ映像を合成するバーチャルスタジオなど、さまざまなシステムと連携できます。

富士フイルムが提供するフジノンレンズは、高い描写力が評価され、世界中のテレビ番組や映画、CM の制作で採用されるなど、最新の映像表現の進化に貢献しています。今後も、富士フイルムは、長年培ってきた光学技術や精密加工・組立技術などにより、画期的な新製品を開発・提供し、多様化する制作現場のニーズに応えていきます。

尚、平成 26 年 4 月 7 日～10 日にラスベガスで開催される放送機器展示会「NAB 2014」で本製品を出展いたします。

※1 High Definition の略。走査線数 1080 本の高精細映像方式のこと。

※2 カメラのマウント方式の一種。

※3 レンズの後ろ側などに装着して焦点距離を長くする装置。

※4 位置情報をデジタル信号に変換するセンサー。16bit の精度で分割して、ズーム・フォーカスの位置情報を電気信号で送出。

記

1. 品名： HA18×5.5BERM（ズームサーボ、フォーカスマニュアルタイプ）
HA18×5.5BERD（ズームサーボ、フォーカスサーボタイプ）

2. 発売日： 平成 26 年 6 月下旬

3. 主な製品特長：

- (1) 広角 5.5mm からの 18 倍ズームを実現し、迫力ある映像を撮影可能
- ・ 広角 5.5mm から望遠 100mm までの汎用性の高い焦点距離を 1 本でカバー。報道取材、ドキュメンタリー撮影、スポーツ中継など、あらゆる制作現場での運用性が大幅に向上します。
 - ・ 最短撮影距離 40cm での撮影が可能。スペースの限られた室内などでの人物へのインタビューや料理、商品の撮影にも適しています。
- (2) 富士フィルム独自の光学技術により、高い光学性能を実現
- ・ 最先端の光学シミュレーション技術を用いて設計された、特殊光学ガラスを使った高精度なレンズや、大口径非球面レンズを使用。コンパクトながら、高い光学性能を実現しています。
 - ・ 広角側で生じやすい画面のゆがみや周辺解像力の低下を抑え、ズーム全域で中心から周辺まで高い解像力を実現しています。
 - ・ 9 枚絞り羽根の採用により、円形に近い絞り形状を実現。より自然なボケ味を生かした映像表現が可能。
- (3) カメラオペレーターの操作性を追求したメカデザインを採用
- ・ 全長 240.5cm、質量 1.97kg^{※5} の小型軽量化を実現。高い機動性を発揮します。
 - ・ フォーカス、ズーム、アイリスの操作リングには、識認性の高いオリジナルフォントを採用。
- ※5 「HA18×5.5 BERM」(ズームサーボ、フォーカスマニュアル仕様)の質量。フード部分は除く。
- (4) 好評のドライブユニットを搭載。ホールド感を向上
- ・ 人間工学に基づいた設計を施し、手持ち撮影時の荷重負担を低減します。
 - ・ 16bit エンコーダーを搭載し、様々なバーチャルシステムと連携可能。

4. 主な仕様：

型名	HA18×5.5BERM / BERD	
カメラ仕様	2/3インチセンサー搭載バヨネットマウントカメラ	
焦点距離	5.5mm～100mm 11mm～200mm 2倍エクステンダー使用時	
ズーム比	18x	
F No	1.8(5.5mm～62mm) 2.9(100mm) 3.6(11mm～124mm) 5.8(200mm) 2倍エクステンダー使用時	
最至近撮影距離(M.O.D)	0.4m	
被写体範囲 (M.O.D時)[水平×垂直]	5.5mm 800mm x 450mm 100mm 44mm x 25mm 11mm 395mm x 222mm 2倍エクステンダー使用時 200mm 22mm x 12mm	
画角[水平×垂直]	5.5mm 82° 10' x 52° 13' 100mm 5° 29' x 3° 05' 11mm 47° 06' x 27° 32' 2倍エクステンダー使用時 200mm 2° 45' x 1° 33'	
フィルターネジ径	M127 x 0.75 ^{※6}	
サイズ(φ×全長)	φ95 x 240.5cm	
質量	約1.97kg (BERM)、約2.04kg(BERD)	

※6 フィルターはフードに取り付けます。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

(報道関係)	コーポレートコミュニケーション部	TEL 03-6271-2000
(お客様)	光学・電子映像事業部 営業グループ	TEL 048-668-2143
	富士フィルム ウェブサイト	http://fujifilm.jp/